

# サイレン

広報

**編集**  
**釧路北部消防事務組合**  
**広報委員会**  
**令和4年4月1日発行**

消防本部	(015)482-3276
弟子屈消防署	(015)482-2073
標茶消防署	(015)485-2021
鶴居消防署	(0154)64-2344
川湯支署	(015)483-2216

## 弟子屈・標茶・鶴居 3町村 通信指令業務共同運用開始!

これまで、各町村（弟子屈町・標茶町・鶴居村）の消防署で受信していた119番通報（固定電話・ひかり電話・携帯電話）は、令和3年10月21日からすべて釧路北部消防事務組合消防本部（弟子屈消防庁舎内）通信指令室に集約されました。

2町1村の通信業務を共同化し、最新の消防通信システムを導入することで、119番の受付から災害種別に応じた出動指令までをマニュアル化することにより、現場到着時間の短縮や各種災害に応じた柔軟な対応が可能となりました。



町村の管轄区域に捉われない出動により現場到着時間が約20分短縮された事案や、交通事故事案では2署へ同時に発令し現場活動時間の短縮が見られた事案もあり共同化の効果を発揮しています。

また、音声による119番通報が困難な聴覚や言語に障がいがある方でも円滑に通報できる「Net119システム」や外国人からの通報時に同時通訳する「多言語通訳サービス」も導入し、様々な通報に対応する体制を整えました。

119番通報時は、落ち着いて火災・救急の種別、住所（町村名から）、世帯主の名前、目標物等を明確に伝えてください。



## 弟子屈町消防団統合 ～地域防災力の充実強化に向けて～

令和3年3月28日、弟子屈町摩周観光文化センターで弟子屈町消防団統合式が行われました。弟子屈消防団、川湯消防団、町内二つの消防団を地域防災力の充実強化することを目的に統合し、新たに弟子屈町消防団が発足しました。両団が統合され新体制をスタートしてから約1年が経過し、



新型コロナウイルス感染症の影響で総合訓練や恒例行事は自粛していますが、感染予防を徹底し少数での車両隊や部隊訓練を中心に個々の活動能力向上に努めています。いつ発生するか分からない災害に備え、消防活動の基本技術を磨き、住民を災害から守るため日々活動しています。

# 令和四年 消防出初式



標茶

まとい振りの様子



弟子屈

観閲式の様子

釧路北部消防事務組合、年頭の恒例行事である消防出初式が令和4年1月4日弟子屈、5日標茶・鶴居において行われました。各出初式では観閲式、分列行進、伝統のはしご乗り・まとい振りが披露され沿道の観客を魅了しました。令和4年の無火災及び住民の安心安全を願い、消防職団員一同団結を固め更なる職務の遂行を誓いました。



鶴居

表彰式の様子

## 令和3年度 消防アラカルト

# 秋 季 演 習



標茶

訓練礼式の様子

令和3年10月17日、標茶消防署訓練場において標茶消防団・署秋季演習を実施しました。演習には田中純一団長以下59名が参加し、各種礼式訓練及び通常点検を行いました。

当日は新型コロナウイルス感染防止を図りながらの実施となりましたが、参加した団員は規律、節度のある動きで礼式訓練に励んでいました。



鶴居

放水訓練の様子

令和3年10月17日、鶴居村役場駐車場及び鶴居村子どもセンターにおいて鶴居消防秋季消防演習を実施しました。当日は松井廣道団長以下44名の団員が参加し、成田信副団長の指揮により特別点検を行い、団員は規律ある行動で点検に臨んでいました。

点検後には全分団による火災防御訓練を行い、日頃の訓練の成果を発揮しました。

# 消防イベント

## 防火スポーツ大会 弟子屈

令和3年10月18日、弟子屈町川湯地区にて防火パークゴルフ大会を実施しました。この大会は健康推進、地域住民の親睦を深め、有事の際に住民同士が助け合える地域防災の強化を目的として実施しています。新型コロナウイルスの感染拡大により昨年は中止となり、2年ぶりの開催となりましたが、例年にも増して白熱したプレーが展開されました。また、競技終了後に消火器とAEDの取扱説明会を行い、地域住民の防火、救命への意識向上を図りました。



## 消防署長杯防火ゲートボール大会

鶴居



令和3年12月9日に「第29回消防署長杯防火ゲートボール大会」を開催しました。この大会は、生涯スポーツであるゲートボールを通じて、健康の増進、親睦交流を図りながら防火意識の啓発を目的に実施しています。全3チーム19名が参加し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げていました。また、署員より鶴居村防火標語にちなんだ住宅用火災警報器の維持管理等についての説明には参加者からたくさんの質問が出るなど、熱心に点検方法などを確認していました。

- ・優勝……幌呂
- ・準優勝……上幌呂
- ・3位……下幌呂

## 火災予防運動広報 郵便局と連携!!

令和3年10月15日～31日の間、秋の火災予防運動中、弟子屈町・標茶町・鶴居村の郵便局と連携し郵便局前に「火の用心」ののぼり旗の設置や郵便集配車に「火災予防運動実施中」のマグネットシートを貼るなど、火災予防の啓発にご協力いただきました。今後も火災予防期間中にこの取り組みを継続することで、より多くの住民の防災意識の向上に繋がることが期待されます。



弟子屈郵便局



標茶郵便局



鶴居郵便局

### 女性防火クラブの活動 標茶

標茶女性防火クラブでは、炊き出し訓練や視察研修、防火訪問、救急講習などの様々な活動を毎年行っていますが、今年度はコロナ禍により活動内容を縮小し、感染防止の徹底を図りながらの実施となりました。この活動を通してクラブ員の火災予防に関する知識習得と共に、地域への防火普及啓発に大きく貢献しています。



### 女性消防団による防火査察 鶴居

令和3年11月6日、鶴居消防団女性消防部は単身高齢者宅の防火査察を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、鶴居市街地区以外の単身高齢者宅を訪問しました。女性消防団員から高齢者の方一人ひとりに小物入れやポケットティッシュ、火災予防についてのチラシなどを手渡し、火災予防を呼びかけました。



# 消防予算の執行状況

## 令和2年度 決算の概要

歳入 823,594,513円

歳出 808,536,923円



令和2年度釧路北部消防事務組合の歳入歳出決算額は上記のとおりであり、主な内容は次のとおりです。

**歳入** 歳入予算額824,441,000円に対して決算額は823,594,513円となっており、歳入の主たる財源は、構成町村からの負担金806,395,000円で全体の97.9%を占め、繰越金が11,277,249円で1.4%道支出金が1,940,000円で0.2%、諸収入が1,498,703円で0.2%、他は手数料・財産収入等で2,483,561円、0.3%となっています。

**歳出** 歳出予算額は歳入予算額と同額であり、決算額は808,536,923円で98.1%の執行率となっています。主な内容は消防署、消防団、消防施設、設備等に要した経費が693,896,014円で全体の85.8%を占め、公債費（庁舎建設等に係る起債償還等）36,166,884円で4.5%、さらに消防本部の運営に要した経費等が78,474,025円で9.7%となっており、本年執行できなかった弟子屈消防署に係る予算3,306,000円を繰越明許費とし、歳入歳出差引不用額11,751,590円は令和3年度予算へ繰越されました。

各項目及び構成町村別の決算内容は次の表のとおりです。

### 令和2年度 歳入決算費目別内訳

(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	収入率
分担金及び負担金		806,395	806,395	100.0
内訳	弟子屈町	367,397	367,397	100.0
	標茶町	267,140	267,140	100.0
	鶴居村	171,858	171,858	100.0
	使用料及び手数料	420	466	111.0
国庫支出金		0	0	-
道支出金		1,940	1,940	100.0
財産収入		2,023	2,018	99.8
繰越金		11,277	11,277	100.0
諸収入		2,386	1,499	62.8
組合債		0	0	-
計		824,441	823,595	99.9

### 令和2年度 歳出決算費目別内訳

(単位：千円・%)

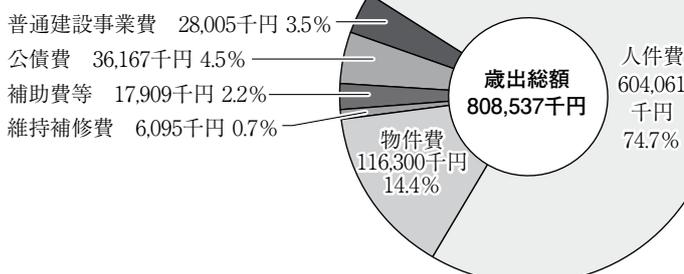
費目	区分	予算額	決算額	執行率
議会費		568	520	91.5
総務管理費		78,720	77,596	98.6
監査委員費		404	358	88.6
消防署費		636,626	625,310	98.2
消防団費		44,217	41,333	93.5
消防施設費		27,417	27,253	99.4
公債費		36,189	36,167	99.9
予備費		300	0	0
計		824,441	808,537	98.1

### 令和2年度の 主な事業

(単位：千円)

事業名	事業費	施設・設備・配置場所
指令車購入事業	5,975	弟子屈消防署 ハイエース(バンタイプ)購入
弟子屈町消防団旗購入事業	733	弟子屈消防団と川湯消防団の統合に伴い団旗購入
救急資器材購入事業	3,003	標茶消防署 半自動式除細動器一式購入
開運地区消火栓新設工事	1,274	標茶町開運3丁目100番地 消火栓新設工事(地上式単口消火栓)1基
麻生地区消火栓新設工事	1,352	標茶町麻生9丁目104番地 消火栓新設工事(地上式単口消火栓)1基
鶴居消防署車庫設置工事	6,050	鶴居消防署 車庫新設工事(3台用)
鶴居消防署庁舎外壁補修工事	2,310	鶴居消防署 外壁のシーリング打替え、補修工事
ミニホイールローダー購入事業	2,750	鶴居消防署 除雪用ミニホイールローダー(コベルコ)購入
消防団安全装備品購入事業	4,558	鶴居消防団 防火衣一式購入(37着)
計	28,005	

### 令和2年度 歳入決算費目別内訳



### 令和3年度 新採用職員紹介



氏名 竹林 達海  
 年齢 19歳  
 出身地 釧路市  
 勤務先 標茶消防署



氏名 藤川 峻輔  
 年齢 18歳  
 出身地 標茶町  
 勤務先 標茶消防署

# 令和3年 弟子屈町・標茶町・鶴居村の火災概要

## 建物火災9件、車両火災4件、林野火災1件、その他火災8件!

### ◆令和3年中の火災発生状況と前年の対比表

令和3年1月から12月中の弟子屈町・標茶町・鶴居村管内における火災件数は前年に比べ17件増加となっています。釧路北部消防事務組合火災調査規程（昭和52年8月10日訓令第3号）の改正に伴い、これまで非火災としていた小規模な火災についても「火災の定義」にあてはまる現象すべてを火災として統計することに変更したため火災件数が増加している要因となっています。



年別(令和)	区分	総出火件数(件)	建物火災件数(件)	車両火災件数(件)	林野火災件数(件)	その他の件数(件)	焼損面積等			死傷者数(人)		り災世帯数(世帯)	損害額(千円)
							建物(㎡)	車両(台)	その他	死者	負傷者		
3年中	弟子屈町	5	3	1	0	1	2(表) 341(床)	1	73(a)			2	7,857
	標茶町	11	5	1	1	4	224(表) 703(床)	3	523(a)			1	24,213
	鶴居村	6	1	2	0	3	1,531(表) 4(床)	2	63(a)			0	5,326
	計	22	9	4	1	8	1,757(表) 1,048(床)	4	659(a)			3	37,396
2年中	弟子屈町	0	0	0	0	0	0.0	0	0			0	0
	標茶町	2	1	0	1	0	1(表)	0	5003(a)			1	284
	鶴居村	3	1	2	0	0	979(床)	2	0			1	17,901
	計	5	2	2	1	0	1(表) 979(床)	2	5003(a)			2	18,185

## 令和3年中の救急出動件数は960件、ドクターヘリ出動34件

令和3年中における救急出場件数は960件で前年に比較すると33件の減少となり、搬送人員は904人で前年よりも42人減少となりました。このことは、弟子屈町・標茶町・鶴居村管内で1日当たり約2.6件の救急事故が発生し、町村民約18人に1人が救急隊によって搬送されていることとなります。また、搬送人員を事故種別で見ると、急病483人(前年比4人増)、転院搬送261人(前年比18人減)、一般負傷91人(前年比20人減)で、この3種別が上位を占めており、その他(火災・水難・労働災害・運動競技・交通事故・自損行為・加害・その他)69人となっています。一般負傷と転院搬送数が減少し、交通事故による件数が増加しました。また道東ドクターヘリの運航状況については令和3年中の総出動件数は381件、組合管内での出動は34件、ドクターヘリでの搬送は33人となっています。



### ▶救急出動件数及び搬送人員の推移 ※( )は令和2年の数値

区分	令和3年 救急出動件数		令和3年 搬送人員		区分	令和3年 ドクターヘリ出動件数 ※ドクターヘリが着陸し活動した件数		令和3年 ドクターヘリ搬送人員	
	件数	合計	人数	合計		件数	合計	人数	合計
弟子屈町	454件 (485件)	合計 960件 (993件)	430人 (463人)	合計 904人 (946人)	弟子屈町	15件 (25件)	合計 34件 (48件)	15人 (23人)	合計 33人 (42人)
標茶町	370件 (375件)		350人 (357人)		標茶町	10件 (12件)		10人 (10人)	
鶴居村	136件 (133件)		124人 (126人)		鶴居村	9件 (11件)		8人 (9人)	

### 令和3年度 新採用職員紹介



氏名 太刀野貴稀  
年齢 22歳  
出身地 厚岸町  
勤務先 弟子屈消防署



氏名 野邑 拓誠  
年齢 19歳  
出身地 釧路市  
勤務先 鶴居消防署

### 釧路北部消防事務組合 職員数

令和4年1月1日現在

所属	職員数	内救命士
消防本部	7	5
弟子屈	31	19
標茶	26	12
鶴居	16	9
合計	80	45

### 令和3年度 救急救命士 国家試験合格者紹介



氏名 戸張靖一郎  
拝命 H12年4月1日  
出身地 弟子屈町  
勤務先 弟子屈消防署

# Topics

トピックス



## 道東地区消防職員意見発表会に出場



令和4年1月14日、北見市において第46回道東地区消防職員意見発表会が開催され、釧路管内の消防職員を代表して標茶消防署から杉野瑠消防士が出場しました。杉野消防士は「私の想い～後世へつなぐ～」と題し高校生時代、南富良野豪雨に直面し自分自身が感じた災害時の避難行動を消防士となった今、子供達へ伝える方法は無いのかと考え、

防災教育の一環として「防災キャンプ」を提案しました。この提案は私たち消防士と一緒に、避難経路を学び実際に模擬避難体験、非常用持ち出し品の準備を行います。この提案が現実化され、子供たちの防災意識向上に繋がることに期待します。

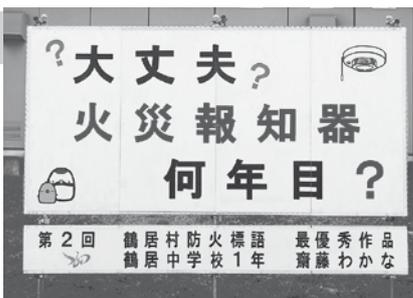
## 北海道「防火・防災」作文コンクール 知事賞を受賞



道内の小学生高学年と中学生を対象とした令和3年度北海道「防火・防災」作品コンクールが開催され、標茶小学校5年の佐藤彩夢さんの作文が小学生の部で最高位の北海道知事賞を受賞しました。佐藤さんは「火事を知らせるアプリ」と題し、家の中の異常を感知して外出中の家族に知らせ、また消防署に直接通報できるスマートフォンアプリを提案し、住宅内における防火対策を呼び掛けました。

## 第2回鶴居村防火標語が決定!

鶴居消防署では令和2年度から開始した鶴居村防火標語を今年度も引き続き実施しました。防火標語の募集に対し、村民の皆様からたくさんの作品の応募があり、その中から上位5作品を選出しました。第2回の防火標語には鶴居中学校の生徒1名、鶴居小学校の児童2名、幌呂中学校の生徒2名の作品が選ばれました。最優秀作品に選ばれた齋藤わかなさんの標語は看板やターポリン幕で村内3カ所に設置しました。入選作品は火災予防広報イベントなどで活用していきます。



受賞作品は以下の通りです。

- 最優秀作品 「大丈夫 火災報知器 何年目?」 鶴居中学校1年生 齋藤わかなさん
- 優秀作品 「火の始末 それで本当に 大丈夫」 鶴居小学校6年生 鈴木 零生さん
- 佳作 「寝る前に 指さし確認 火のもとを」 鶴居小学校4年生 清水 晃太さん
- 「火は怖い わずかな油断が 命取り」 幌呂中学校3年生 種田 有良さん
- 「コンセント ほこり蓄積 火事のもと」 幌呂中学校3年生 松原 佑星さん

## 鶴居・幌呂中学校HUGを学習



鶴居消防署では令和3年7月1日に幌呂中学校、10月7日に鶴居中学校において避難所運営ゲーム(HUG)学習を行いました。この学習は実際に災害が発生し避難所を開設するにあたり、参加者が避難所を

運営する側となり、どのように避難者を避難所内へ誘導するか、支援物資等をどのように避難者へ提供するかなどをゲーム感覚で学ぶもので、HUGに精通した職員が指導者として各学校へ出向き生徒を指導しました。

生徒それぞれの意見の出し合いが非常に活発にされ、災害発生時には実際にどのような行動をとるかなど楽しく学んでもらえることが出来ました。

令和3年度 全国統一防火標語

# おうち時間 家族で点検 火の始末

### 釧路管内消防事務組合連絡協議会 救助訓練



令和3年7月8日、釧路北部消防事務組合弟子屈消防庁舎にて当組合と釧路東部消防組合で合同救助訓練を実施しました。

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大で全道消防救助技術訓練指導会が中止されたことから、両組合で日頃の訓練成果を発表する場として訓練を実施。今年は全道大会前に合同訓練を行う予定でしたが、今回も新型コロナウイルス感染拡大のため全道大会が中止となったため、昨年同様の競技会を実施しました。両組合から合計30名の隊員が出場し日頃の訓練の成果を存分に発揮し鍛え抜いた技術、息の合った連携を披露しました。

### 釧路管内消防事務組合連絡協議会 卓上訓練

令和3年10月8日、釧路北部消防事務組合標茶消防署にて当組合と釧路東部消防組合で標茶町内の釧路川氾濫を想定し大雨



による洪水などの大規模災害が発生した際の応援体制の確認や連携強化のために図上訓練を実施しました。合同での図上訓練は今年で2回目となり、両組合から合計21名が出席し広域応援における参集場所や進出ルートの確認、指揮系統から応援隊への伝達手段など、活発な意見交換が交わされました。

### 道の駅「摩周温泉」防災訓練

令和3年11月1日、弟子屈町道の駅において「釧路地方道路防災連絡協議会」主催で暴風雪を想定した防災訓練が行われました。道の駅摩周温泉は暴風雪時の防災拠点に指定されており、訓練では防災資器材や災害時トイレ等の円滑な準備の手順を確認した他、図上訓練、消防と道路管理者による立ち往生した車両の救助方法及び移動手順等を各関係機関と合同で確認し、防災の技術とともに防災意識を高めることができました。



### 緊急援助隊北海道・東北ブロック合同訓練

令和3年11月13日、千島海溝周辺を震源とする巨大地震を想定した「緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練」が釧路町木場の旧水面貯木場で実施されました。コロナ禍の影響により今回は東北地区を除く道内17消防機関から123名が参加となりました。訓練は厳冬期に最大震度7の地震が発生し建物倒壊や火災、土砂災害が発生。津波による浸水により釧路市沿岸部で甚大な被害が発生したとの想定で指揮本部設置から部隊参集、指揮隊を中心とした捜索救助活動など、各隊が連携を取りながら行動を確認しました。また、後方支援となった宿営所では厳冬期の寒冷対策や感染予防対策など、今後の課題が抽出された実戦訓練となりました。



### 鶴居消防団現地教養訓練

令和3年11月5日、鶴居消防署において北海道消防学校から宮崎新吾主任講師を招き「消防団員現地教育訓練」を実施しました。鶴居消防団では救助資器材を積載した消防車両を配備していることから、出動した消防団員が資器材を活用し、安全かつ円滑に活動するための知識・技術の習得を目的として実施しました。訓練では事故現場や災害時の活動に必要な知識や技術を多く学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。



鶴居機材運搬車

### 消防機材運搬車寄贈

令和3年6月2日、鶴居消防署では株式会社佐々木建設様より創業60周年記念事業として消防車両が寄贈されました。格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。寄贈された車両は災害時や業務など幅広い場面での活躍が期待されます。



弟子屈指令3

### 消防指令車を配備

令和3年3月19日、弟子屈消防署において配備から約26年間使用した「弟子屈指令3」を更新しました。この車両は最新の散光式赤色蛍光灯を使用し、荒天時の緊急車両としての視認性を高め、現場指揮や広報活動への活躍が見込まれます。車両後方には救助ボートのけん引も可能となっており多様性を持っています。これらの装備を有効に活用し、ベース車両の特性を活かした資器材搬送や弟子屈町で起こりえる水難・山岳救助・暴風雪・水害といった多種多様な災害対応への強化が期待されます。

# 消防人に栄えある受章

## 令和3年度 定例表彰

令和3年度の消防定例表彰が各関係機関から授与されました。この受章は永年、消防・防災活動に従事され、地域防災の発展と住民の生命・身体・財産の保全に尽くされた功績が高く評価されたものであります。今後、さらに消防職団員が地域の方と連携し防災活動に尽力されますよう期待します。

今年度の受章者は次のとおりです。  
(勤続章は20年以上 順不同、敬称略)

### ◎消防功労者総務大臣表彰

弟子屈町消防団 団長 藤田 茂

### ◎消防庁長官表彰

永年勤続功労章 <4名>

弟子屈町消防団 分団長 吉清水幸夫  
弟子屈町消防団 分団長 江上 詞  
標茶消防団 分団長 畠山 雅之

### ◎北海道知事表彰

勤続章30年 <5名>

弟子屈町消防団 分団長 松田 弘行  
標茶消防団 副分団長 森田 利和  
標茶消防団 部長 佐々木憲一  
鶴居消防団 班長 鈴木 元司  
鶴居消防署 消防司令 村上 勉

勤続章20年 <10名>

弟子屈町消防団 部長 本田千津子  
標茶消防団 部長 宍戸 力  
標茶消防団 班長 小林 浩  
標茶消防団 班長 大和田 満  
標茶消防団 班長 小野寺孝弘  
鶴居消防団 班長 小林 弘昌  
鶴居消防団 班長 松井 宜樹  
鶴居消防団 団員 富坂 隆志  
消防本部 消防司令補 佐藤 直幸  
消防本部 消防司令補 武山 桂丞

### ◎日本消防協会長表彰

精績章 <3名>

標茶消防団 分団長 高平 敏夫  
消防本部 消防司令 鈴木 浩  
弟子屈消防署 消防司令 鏡 信雄

勤続章 <4名>

標茶消防団 副分団長 森田 利和  
標茶消防団 部長 五島 博幸  
標茶消防団 部長 佐々木憲一  
鶴居消防団 班長 鈴木 元司

### ◎北海道消防協会長表彰

特別功績章 <3名>

標茶消防団 部長 高橋 克則  
鶴居消防団 班長 伊藤 敏弘  
鶴居消防団 班長 菊地 仁

### ◎消防功労者総務大臣表彰

弟子屈消防団 団長 藤田 茂



藤田茂団長 (写真中央)

### ◎令和3年春の叙勲 瑞宝単光章<2名>

元弟子屈消防団 副団長 上村 保範  
元弟子屈消防団 分団長 野田 彰



野田彰氏 (前列左) 上村保範氏 (前列右)

### ◎令和3年秋の叙勲 瑞宝単光章<2名>

元標茶消防団 部長 村上 好明 元弟子屈消防団 分団長 柴崎 一彦



村上好明氏



柴崎一彦氏 (写真中央)

### 功績章 <4名>

弟子屈町消防団 部長 鈴木 信一  
標茶消防団 分団長 畠山 雅之  
標茶消防団 副分団長 山崎 孝一  
鶴居消防署 消防司令 川村 公基

### 勤続章30年 <6名>

弟子屈町消防団 分団長 松田 弘行  
弟子屈町消防団 副分団長 古瀬 公一  
弟子屈町消防団 班長 矢澤 一弘  
鶴居消防団 副団長 成田 信  
鶴居消防団 分団長 丹所 昌睦  
鶴居消防署 消防司令 村上 勉

### 勤続章20年 <7名>

弟子屈町消防団 部長 本田千津子  
標茶消防団 班長 大和田 満  
標茶消防団 班長 小野寺孝弘  
標茶消防団 団員 竹田 寛幸  
消防本部 消防司令補 佐藤 直幸  
消防本部 消防司令補 武山 桂丞  
鶴居消防署 消防司令補 池邊 智史

### ◎消防協会釧路地方支部長表彰

勤続章45年 <4名>

弟子屈町消防団 副団長 不動 繁雄  
弟子屈町消防団 部長 須田 潤  
弟子屈町消防団 部長 西川 進  
鶴居消防団 団員 佐野 吉晴

勤続章35年 <6名>

弟子屈町消防団 部長 古屋 幸二  
標茶消防団 分団長 橋本 寛  
標茶消防団 副分団長 山崎 孝一

標茶消防団 部長 土佐 良實  
標茶消防団 班長 佐藤 徳市  
鶴居消防団 班長 松井 俊治

勤続章25年 <3名>

弟子屈町消防団 班長 八幡 豊明  
弟子屈町消防団 班長 長谷川義信  
鶴居消防団 部長 坂本 和也

### ◎全国消防協会長永年勤続功労者表彰

勤続章30年 <1名>

消防本部 消防司令 高田 和久

### ◎釧路北部消防事務組合長表彰

勤続章50年 <1名>

鶴居消防団 副分団長 澁谷 松男

勤続章40年 <2名>

標茶消防団 部長 高橋 克則  
鶴居消防団 班長 伊藤 敏弘

勤続章30年 <4名>

弟子屈町消防団 分団長 松田 弘行  
弟子屈町消防団 班長 矢澤 一弘  
鶴居消防団 副団長 成田 信  
鶴居消防団 分団長 丹所 昌睦

勤続章20年 <4名>

弟子屈町消防団 部長 本田千津子  
標茶消防団 班長 大和田 満  
標茶消防団 班長 小野寺孝弘  
標茶消防団 団員 竹田 寛幸

模範章皆勤10年 <2名>

弟子屈町消防団 部長 松田 豊  
標茶消防団 部長 高橋 克則



釧路北部消防事務組合

ホームページ <http://kushirohokubu.com/>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/kushirohokubu/>  
ホームページのQRコードはコチラ➡

